



老上西学区の健幸かるて（令和6年度版）

【令和6年12月作成】

草津市人とくらしのサポートセンター 地区担当保健師

1.人口構成(R6.4.30)

※市と比較して区分割合が高い項目に赤字着色

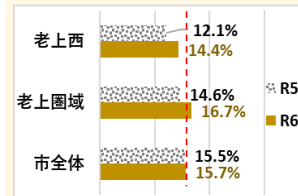
| 合計(年少/生産/高齢) | | 15～64歳 | | 65歳以上 | | 計(人数) | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|--------|-------|---------|
| 年齢区分 | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 | 人数 | | 割合 |
| 志津 | 2,485 | 17.5% | 9,265 | 65.1% | 2,486 | 17.5% | 14,236 |
| 志津南 | 1,333 | 20.0% | 3,840 | 57.5% | 1,502 | 22.5% | 6,675 |
| 草津 | 1,589 | 13.3% | 7,583 | 63.7% | 2,738 | 23.0% | 11,910 |
| 大路 | 1,513 | 12.7% | 8,050 | 67.4% | 2,388 | 20.0% | 11,951 |
| 矢倉 | 1,177 | 12.2% | 6,174 | 64.1% | 2,288 | 23.7% | 9,639 |
| 洗川 | 1,317 | 13.7% | 6,539 | 67.8% | 1,784 | 18.5% | 9,640 |
| 老上西 | 1,461 | 16.8% | 5,361 | 61.8% | 1,851 | 21.3% | 8,673 |
| 老上 | 2,475 | 19.7% | 7,998 | 63.8% | 2,071 | 16.5% | 12,544 |
| 玉川 | 1,305 | 10.6% | 8,644 | 70.2% | 2,360 | 19.2% | 12,309 |
| 南笠東 | 747 | 9.7% | 5,104 | 66.5% | 1,821 | 23.7% | 7,672 |
| 山田 | 937 | 12.1% | 4,439 | 57.1% | 2,396 | 30.8% | 7,772 |
| 笠縫 | 1,570 | 14.0% | 6,296 | 56.0% | 3,371 | 30.0% | 11,237 |
| 笠縫東 | 1,624 | 14.9% | 6,449 | 59.3% | 2,806 | 25.8% | 10,879 |
| 常盤 | 648 | 13.3% | 2,651 | 54.4% | 1,571 | 32.3% | 4,870 |
| 草津市 | 20,181 | 14.4% | 88,393 | 63.1% | 31,433 | 22.5% | 140,007 |

【参考:65歳以上人口割合】老上西 21.0% / 草津市 22.4% (R5.4.30)

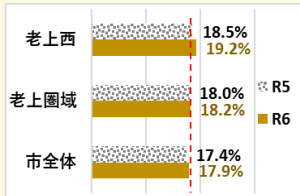
4.高齢者の状況

(※③は、40～64歳の第2号被保険者も含む)

①単身高齢者の割合(R6.4)



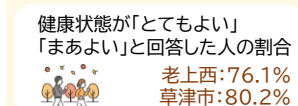
②介護認定率(R6.4)



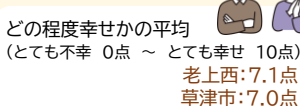
③介護が必要となった原因で最も多い疾患(R1～R2新規申請者)

| 【要支援認定となった人】 | 【要介護認定となった人】 |
|--------------|--------------------|
| 高血圧症 | アルツハイマー型認知症 消化器系がん |

④主観的健康観



⑤主観的幸福感

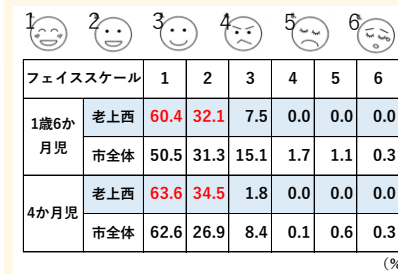


6.地域資源(地区組織活動・社会資源等)

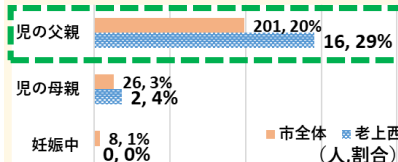
| | | | |
|--------------------|-------------------|-----------|-----------|
| 医療機関 医科:9か所・歯科:3か所 | スーパー:3か所・コンビニ:6か所 | 地域サロン:6か所 | 健康推進員 11人 |
| 薬局:7か所・ドラッグストア:0か所 | 子育てサークル・拠点施設:4か所 | 町内会 19個 | |

2.妊娠・出産・子育て(乳幼児健診受診結果)

①育児に対する今の気持ちに近いフェイススケールの割合(R5年度)



②喫煙状況(R5年度:4か月児健診時)



③「育てにくさを感じているか」の割合(R5年度)

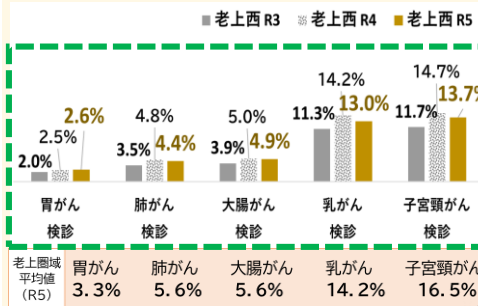


5.地域の声

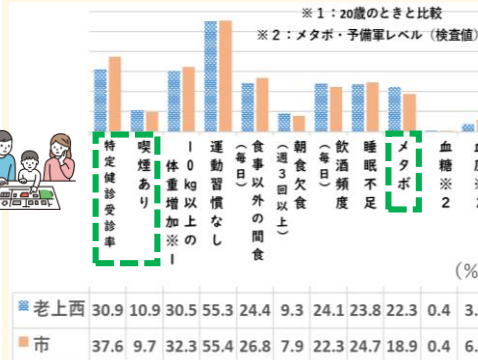
「食事で塩分はあんまり気にしなかった。」
「けん診は大事な。受けようと思う。」
「買い物ができる場所が増えた。少しは便利になった。」
「車がないと通院や買い物にも行きづらい。タクシーもつかまりにくい。免許返納ができない。」
「どこに行くのも車を使うので、歩くことが少ない。運動不足だと思う。」

3.からだの健康・生活習慣

①市が実施しているがん検診の受診率推移(R3～5年度)



②特定健診受診率・問診・検査結果(R5年度)

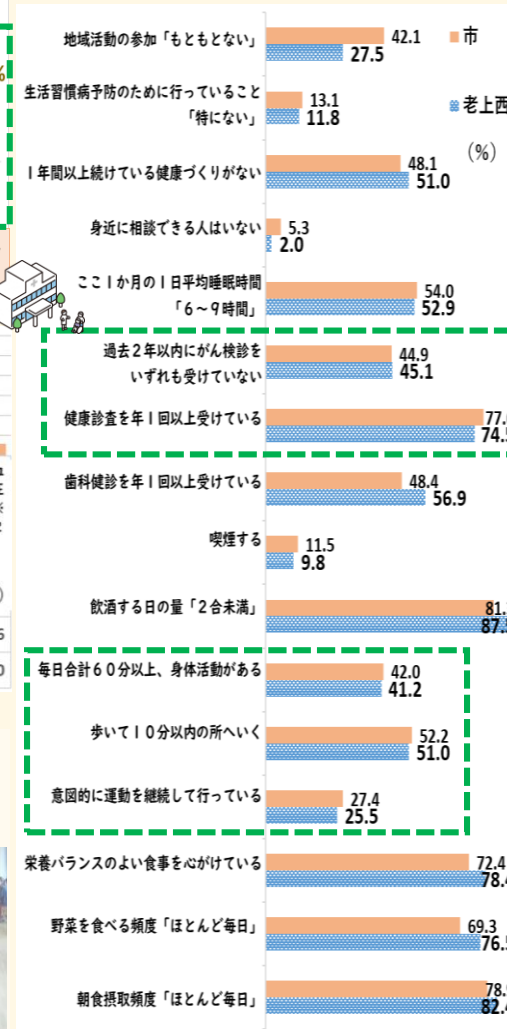


～地域の取組・活動の様子～



③生活習慣

健康に関するアンケート調査結果:対象18～74歳(R4年度)



<地域の目指す1年後の姿(目標)> 老上西学区の住民は、定期的にけん診を受診し、自らの生活習慣を振り返る機会を設け、主体的に健康づくりに取り組むことができる！

<地域の特性と健康課題>

- 要支援認定となった人の原因疾患1位が高血圧症であり、高血圧症になりやすい生活習慣(塩分過剰摂取等)の人が多く可能性があります。またメタボの割合も市と比べて多いです。
- 特定健診受診率や胃がん、肺がん、大腸がん検診受診率は、市内でも最も低い値です。
- 学区内に大型の商業施設が増えているものの、車がないと通院や買い物がしづらい地域であり、免許返納を躊躇う高齢者も多いです。また、生活習慣では身体活動の取組が市平均と比べて低い値です。

<健康課題の解決に向けた取組方針・活動状況>

- 学区内の商業施設やまちづくりセンター等で健康測定会や健康講座を行うことで、運動や喫煙等生活習慣の改善を意識するきっかけをもってもらえるよう啓発を行いました。併せて、引き続き特定健診やがん検診の受診率向上のため、チラシ等を用いて、啓発を行っています。
- 地域課題を把握するために関係機関等と連携し、情報共有や学区民への聞き取りを行い、課題解決に向けた協議を行っています。